

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループメッセージ

Hoosiers PURPOSE：変化の激しい時代においても持続的に成長し、お客様、地域、社会にとって必要な存在であり続けるために目指すべき姿

連結経常利益
100億円

親会社株主帰属純利益
65億円

ROE
15%

引渡戸数
1,500～1,700戸程度

② 中長期の経営戦略

1. 住宅分野を軸に展開

創業以来の強みである住宅分野を軸として、昨今の環境・社会要請に合わせ抜本的に再構築

2. 地方・シニア・富裕層をターゲット

前中期経営計画から継続する戦略キーワード「地方・シニア・富裕層」を大方針として踏襲

3. 財務健全性と成長の両立

利益率改善とバランスシートの効率的活用により、安定的な収益成長と財務健全性維持を同時実現

③ 対処すべき課題

① 短期経営課題への対応

- ・ 建築資材価格高騰への対応
- ・ 人員不足の解決
- ・ 金利上昇懸念への対応

② 中長期社会課題への取組

- ・ 人口減少・少子高齢化への対応
- ・ 脱炭素社会実現への貢献
- ・ 人的資本経営・DX推進

③ 企業価値向上の視点

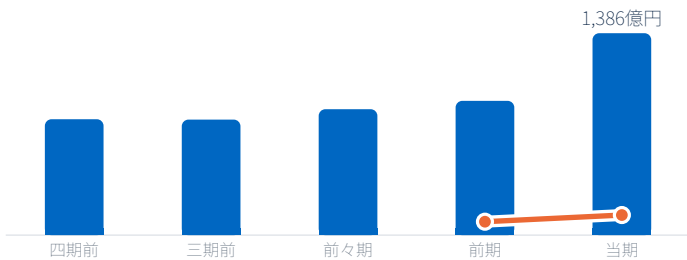
- ・ 単なる利潤追求ではなく社会課題に積極的に取り組む姿勢を重視

面接で使えるポイント

- ・ Hoosiers PURPOSEに掲げる「必要な存在であり続ける」という理念で、社会課題解決に取り組む点
- ・ 2026年3月期に連結経常利益100億円達成を目指し、ROE15%以上を追求する成長戦略
- ・ 「地方・シニア・富裕層」をターゲットに住宅分野を軸とした事業展開で、お客様の欲しかった暮らしを実現

証券コード 3284

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,386億円営業利益率
10.0%財務健康度
47点 / 100点要するに
株式会社フージャースホールディングス
…

主力事業・セグメント

- ・CondominiumApart 45.7%
- ・資産マネジメント 38.0%
- ・ContinuingケアReti 10.3%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,386億円の事業規模
- ・営業利益率10.0%の安定した収益性
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 52.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
713万円

不動産業内 66位/130社

平均年齢
42.0歳

不動産業内 40位/131社

平均勤続
4.0年

不動産業内 103位/131社

女性管理職
18.1%

不動産業内 21位/76社

男性育休
50.0%

不動産業内 39位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: フージャース

